

【雇い止めの記載例】

〇〇年〇〇月〇〇日

山梨県労働委員会  
会長 〇〇 〇〇 様

申請者 〇〇 〇〇  
※個人の場合は、署名又は記名押印  
※法人の場合は、法人の名称及び代表者の職・氏名を  
署名又は記名押印

あ っ せ ん 申 請 書

次のとおり個別的労使紛争に係るあっせんで申請します。

労働者	住 所	〒000-0000 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号	電話番号	000-000-0000 ※常に連絡のとれる電話番号
	氏 名	〇〇 〇〇	雇用形態	契約社員(アルバイト、パート等)
使用者	事業所の所在地	〒000-0000 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 ※労働者が働いている(いた)事業所の所在地	事業所名	〇〇株式会社〇〇支店 (支店長〇〇 〇〇) (電話〇〇部〇〇課〇〇係 000-000-0000)
	本社等の所在地	〒000-0000 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 ※本社等の所在地	本社等の名称	〇〇株式会社〇〇本社 (電話000-000-0000) ※本社等の名称
	代表者の職・氏名	代表取締役〇〇 〇〇 ※社長など代表者の職・氏名	事業の種類	学習支援業 ※業種
あっせん事項		次年度以降の契約更新を求める。		
当事者の主張	労働者	会社からは、勤務態度等についての改善指導もなく、突然の契約更新拒否には納得いかない。		
	使用者	契約更新の都度、受講者アンケート調査の評価が低い場合は契約更新しない旨を伝えていたため、契約更新の要求には応じることはできない。		
申請に至るまでの経過		<p>〇年〇月〇日 英会話講師として、採用された。以後、毎年〇月〇日を起算日とする1年契約で契約更新を繰り返していた。</p> <p>〇年〇月〇日 次回更新を行わないと通知された。</p> <p>同年〇月〇日 上司と話し合いをしたが、受講者アンケート調査の評価が低いことを理由に契約更新に応じて貰えなかった。</p> <p>同年〇月〇日 本社の人事課長に連絡をとり、契約更新拒否の取消しを求めたが、拒否された。</p>		
参考事項		<p>同年〇月〇日、山梨県中小企業労働相談所の相談を受けた。</p> <p>労働契約書(有・無) 就業規則(有・無) 労働組合(有・無)</p> <p>就業開始日 〇〇年〇〇月〇〇日(勤続年数〇年)</p> <p>対応者 〇〇本社 人事課長 〇〇 〇〇</p>		